

平成19年11月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成19年4月13日

上場会社名 イーサポートリンク株式会社 大阪証券取引所ヘラクレス市場
 (URL <http://www.e-supportlink.com/>) (コード番号: 2493 S)
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 堀内 信介 (TEL: (03) 5979-0666)
 責任者役職・氏名 取締役社長室長 伊藤 史雄

1 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項

- ① 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 ② 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

2 平成19年11月期第1四半期の財務・業績概況（平成18年12月1日～平成19年2月28日）

(1) 経営成績の進捗状況 (記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	売上高		営業利益		経常利益		当期（四半期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年11月期第1四半期	1,246	—	45	—	34	—	23	—
18年11月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
(参考) 18年11月期	5,209	10.9	454	27.4	328	31.4	157	△45.2

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
19年11月期第1四半期	800	03	798	14
18年11月期第1四半期	—	—	—	—
(参考) 18年11月期	5,702	54	5,661	47

(注) 当社は平成18年8月に大阪証券取引所ヘラクレス市場に上場しており、前第1四半期にかかる開示を行っておりませんので、前第1四半期数値及び対前年同四半期増減率の記載は行っておりません。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期（平成18年12月1日～平成19年2月28日）におけるわが国経済は、好調な企業収益に伴う設備投資が増加し、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

青果流通業界では、卸売数量・卸売価格ともに前年同期比で減少いたしました。また、輸入青果については、バナナの輸入量が前年同期比で若干減少いたしました。

このような状況のもと、当社におきましては、事業基盤の強化等更なる事業拡大に向けて、ユーザーの満足度を高めるシステムの機能強化、業務受託サービスの生産性向上、新規顧客獲得等に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期の業績は、売上高12億46百万円、営業利益45百万円、経常利益34百万円、第1四半期純利益23百万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年11月期第1四半期	4,750	3,579	75.4	123,027	68
18年11月期第1四半期	—	—	—	—	—
(参考) 18年11月期	5,040	3,556	70.6	122,227	65

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年11月期第1四半期	96	△253	△115	961
18年11月期第1四半期	—	—	—	—
(参考) 18年11月期	1,573	△1,218	273	1,233

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

① 財政状態の変動状況

当第1四半期末の総資産は、前事業年度末に比して2億90百万円減少し、47億50百万円となりました。これは主に、未払計上していた賞与及び納税充当金の支払等により現金及び預金が2億72百万円減少したこと、また、ソフトウェア開発等の設備投資額に比べて減価償却が進み、固定資産が47百万円減少したことによるものであります。

純資産は、第1四半期純利益を23百万円計上したことにより、前事業年度末に比して同額増加し、35億79百万円となりました。その結果、自己資本比率は4.8%上昇し、75.4%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比して2億72百万円減少し、当第1四半期末には9億61百万円となりました。主な要因は、法人税等、賞与の支払を実施したものの、減価償却費等により、営業活動によるキャッシュ・フローが96百万円となったこと、ソフトウェアの開発を進め、無形固定資産の取得等により、投資活動によるキャッシュ・フローが△2億53百万円となったこと、割賦未払金の返済、社債の償還等により、財務活動によるキャッシュ・フローが△1億15百万円となったことによるものであります。

また、当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において営業活動の結果、得られた資金は、96百万円となりました。

これは主に、税引前第1四半期純利益34百万円、減価償却費2億98百万円、賞与の支払等によるその他流動負債の減少額1億38百万円、法人税等の支払額1億25百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において投資活動の結果、使用した資金は、2億53百万円となりました。

これは主に、無形固定資産の取得2億44百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において財務活動の結果、使用した資金は、1億15百万円となりました。

これは、割賦未払金の返済による支出71百万円、社債の償還による支出43百万円等によるものであります。

○添付資料

四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期株主資本等変動計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書、四半期事業部門別売上高

以上

[参考]

平成19年11月期の業績予想（平成18年12月1日～平成19年11月30日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	2,525	63	33
通期	5,573	454	281

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 9,678円46銭(当第1四半期末発行済株式数29,097株により算出しております。)

[業績予想に関する定性的情報等]

青果流通業界では、卸売数量・卸売価格ともに前年同期比で減少し、輸入青果については、バナナの輸入量が前年同期比で若干減少いたしました。

このような状況のもと、当社中間期につきましては、売上高は、取扱量が予想をやや下回る見込みにより減少するものの、経常利益及び中間純利益は、売上原価・販売費及び一般管理費の削減に努力し、抑制的に運営することにより、予想を上回る見込みとなりました。

これらの結果、平成19年1月19日に公表いたしました平成19年11月期中間期の業績予想を上記のとおり修正いたします。なお、通期の業績予想につきましては、前回公表時からの変更はございません。

上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想に内在する様々な不確定要因や外部環境等の変化等により、実際の業績と異なる可能性がありますのでご承知おきください。

1. 四半期貸借対照表

科目	当四半期 (平成19年11月期 第1四半期末)	(参考) 平成18年11月期
	金額 (千円)	金額 (千円)
(資産の部)		
I 流動資産		
1 現金及び預金	961,434	1,233,790
2 売掛金	504,206	440,462
3 たな卸資産	1,670	1,881
4 その他	405,008	438,357
流動資産合計	1,872,320	2,114,492
II 固定資産		
1 有形固定資産		
(1) 建物	35,191	36,519
(2) 工具器具及び備品	51,235	52,567
有形固定資産合計	86,427	89,086
2 無形固定資産		
(1) ソフトウェア	1,559,079	1,809,538
(2) ソフトウェア仮勘定	1,057,224	863,577
(3) その他	4,225	4,406
無形固定資産合計	2,620,528	2,677,522
3 投資その他の資産	166,797	154,673
固定資産合計	2,873,753	2,921,282
III 繰延資産	4,486	5,223
資産合計	4,750,560	5,040,998

科目	当四半期 (平成19年11月期 第1四半期末)	(参考) 平成18年11月期
	金額(千円)	金額(千円)
(負債の部)		
I 流動負債		
1 短期借入金	30,000	16,000
2 1年内返済予定長期借入金	80,000	80,000
3 1年内償還予定社債	126,000	126,000
4 賞与引当金	81,523	20,785
5 その他	493,597	815,216
流動負債合計	811,120	1,058,001
II 固定負債		
1 社債	186,000	229,000
2 長期借入金	63,000	78,000
3 退職給付引当金	96,838	88,165
4 その他	13,865	31,373
固定負債合計	359,703	426,538
負債合計	1,170,824	1,484,540
(純資産の部)		
I 株主資本		
1 資本金	2,471,522	2,471,522
2 資本剰余金		
資本準備金	1,233,270	1,233,270
資本剰余金合計	1,233,270	1,233,270
3 利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△125,056	△148,334
利益剰余金合計	△125,056	△148,334
株主資本合計	3,579,736	3,556,457
純資産合計	3,579,736	3,556,457
負債純資産合計	4,750,560	5,040,998

2. 四半期損益計算書

科目	当四半期 (平成19年11月期 第1四半期)	(参考) 平成18年11月期
	金額 (千円)	金額 (千円)
I 売上高	1,246,728	5,209,530
II 売上原価	1,041,537	4,228,342
売上総利益	205,191	981,188
III 販売費及び一般管理費	159,769	526,919
営業利益	45,421	454,268
IV 営業外収益	1,085	190
V 営業外費用	11,960	125,599
経常利益	34,546	328,858
VI 特別損失	—	37,846
税引前第1四半期(当期)純利益	34,546	291,012
法人税、住民税及び事業税	2,571	125,563
法人税等調整額	8,696	8,218
第1四半期(当期)純利益	23,278	157,230

3. 四半期株主資本等変動計算書

当第1四半期（自 平成18年12月1日 至 平成19年2月28日）

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
平成18年11月30日残高 (千円)	2,471,522	1,233,270	1,233,270	△148,334	△148,334	3,556,457	3,556,457
当四半期中の変動額							
四半期純利益				23,278	23,278	23,278	23,278
当四半期中の変動額合計 (千円)				23,278	23,278	23,278	23,278
平成19年2月28日残高 (千円)	2,471,522	1,233,270	1,233,270	△125,056	△125,056	3,579,736	3,579,736

4. 四半期キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成19年11月期第1四半期)	(参考) 平成18年11月期
区分	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前第1四半期(当期)純利益	34,546	291,012
減価償却費	298,996	1,165,880
投資有価証券評価損	—	2,145
賞与引当金の増減額(△は減少額)	60,738	3,804
退職給付引当金の増減額(△は減少額)	8,672	58,355
受取利息	△945	△82
支払利息及び社債利息	9,998	48,867
繰延資産償却額	736	42,711
固定資産除却損	—	2,468
売上債権の増減額(△は増加額)	△65,246	△17,377
たな卸資産の増減額(△は増加額)	210	△972
その他流動資産の増減額(△は増加額)	4,555	△7,933
その他流動負債の増減額(△は減少額)	△138,270	△163
その他	9,457	4,264
小計	223,449	1,592,982
利息の受取額	794	82
利息の支払額	△2,032	△10,407
法人税等の支払額	△125,564	△9,489
営業活動によるキャッシュ・フロー	96,646	1,573,167
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△300,000
有形固定資産の取得による支出	△9,232	△27,964
無形固定資産の取得による支出	△244,349	△861,321
投資有価証券の取得による支出	—	△30,000
その他	85	819
投資活動によるキャッシュ・フロー	△253,497	△1,218,467

	当四半期 (平成19年11月期第1四半期)	(参考) 平成18年11月期
区分	金額(千円)	金額(千円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少額)	14,000	2,000
長期借入金の返済による支出	△15,000	△110,000
社債の償還による支出	△43,000	△126,000
株式の発行による収入	—	858,084
割賦未払金の返済による支出	△71,543	△350,903
財務活動によるキャッシュ・フロー	△115,543	273,181
Ⅳ 現金及び現金同等物の増減額(△は減少額)	△272,393	627,882
Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高	1,233,689	605,807
Ⅵ 現金及び現金同等物の第1四半期末(期末)残高	961,296	1,233,689

5. 四半期事業部門別売上高

事業部門	平成19年11月期 (当第1四半期)		平成18年11月期 (通期)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
システム事業	549,072	44.0	2,294,217	44.0
業務受託事業	697,656	56.0	2,915,313	56.0
合計	1,246,728	100.0	5,209,530	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。